

大単元 1	ともに生きる暮らしと政治	配当時間 21 時間	教科書 6 P8～63
-------	--------------	------------	----------------

目 標

- 日本の政治の考え方と働きについて理解するとともに、統計などの各種資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 日本国憲法の考え方や日本の政治の特色と国民生活との関連や意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を考え、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 日本の政治の考え方と働きについて、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の将来を担う国民としての自覚を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・日本国憲法は国家の理想、天皇の地位、国民としての権利及び義務など国家や国民生活の基本を定めていることや、現在の日本の民主政治は日本国憲法の基本的な考え方に基づいていること、立法、行政、司法の三権がそれぞれの役割を果たしていることを理解している。 ・国や地方公共団体の政治は、国民主権の考え方のもと、国民生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解している。 ・見学・調査したり各種の資料で調べたりして、まとめている。	・日本国憲法の基本的な考え方に着目して、日本の民主政治を捉え、日本国憲法が国民生活に果たす役割や、国会、内閣、裁判所と国民との関わりを考え、表現している。 ・政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、国や地方公共団体の政治の取組を捉え、国民生活における政治の働きを考え、表現している。	・日本国憲法の考え方に基づく国のあり方や政治の仕組みについて、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。

小単元 1	憲法とわたしたちの暮らし	配当時間 11 時間	教科書 6 P6～33
-------	--------------	------------	----------------

目 標

- 日本国憲法の考え方と憲法に基づく政治の働きについて理解するとともに、統計などの各種資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 日本国憲法の考え方や憲法に基づく政治の特色、国民生活との関連や意味を多角的に考える力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 日本国憲法の考え方と憲法に基づく政治の働きについて、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の将来を担う国民としての自覚を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・日本国憲法の基本的な考え方について見学・調査したり各種の資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、日本の民主政治について理解している。 ・調べたことを図表や文などにまとめ、日本国憲法が国家や国民生活の基本を示していることや政治は憲法の基本的な考え方に基づいており、立法、行政、司法がそれぞれの役割を果たしていることを理解している。	・日本国憲法の基本的な考え方に着目して、問いを見いだし、日本国憲法と政治や国民生活とのつながりについて考え、表現している。 ・日本国憲法の考え方や国会、内閣、裁判所と国民生活を関連づけて、日本国憲法が国民生活に果たす役割や、国会、内閣、裁判所と国民との関わりを考え、表現する。	・日本国憲法の考え方に基づく国のあり方や政治の仕組みについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに、国民としての政治への関わり方について多角的に考えようとしている。

小単元 2	わたしたちの暮らしを支える政治	配当時間 7 時間	教科書 6 P34～47
-------	-----------------	-----------	-----------------

目 標

- 地方公共団体の政治の働きについて理解するとともに、統計などの各種資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 地方公共団体の政治の特色や生活との関連や意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を考え、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 地方公共団体の政治の働きについて、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の将来を担う国民としての自覚を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどについて見学・調査したり統計などの資料で調べたりして、必要な情報を集め、読み取り、地方公共団体の政治の働きについて理解している。 ・ 調べたことを図表や文などにまとめ、地方公共団体の政治が国民主権の考えのもと、住民の生活の安定と向上を図る大切な働きをしていることを理解している。	・ 政策の内容や計画から実施までの過程、法令や予算との関わりなどに着目して、問いを見いだし、地方公共団体の政治の働きについて考え、表現している。 ・ 政治の取り組みと住民の生活を関連づけ、地方公共団体の政治の働きや政治と住民の関わりを考え、表現する。	・ 地方公共団体の政治の働きについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・ 学習したことをもとに、国民としての政治の関わり方について多角的に考えようとしている。

大単元 2	日本の歴史	配当時間 69 時間	教科書 6 P68～237
-------	-------	------------	------------------

目 標

- 国家および社会の発展に大きな働きをした先人の業績や優れた文化遺産について理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 日本の歴史の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、各時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 日本の歴史上の主な事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 日本の歴史上の主な事象を手掛かりに、大まかな歴史を理解するとともに、関連する先人の業績、優れた文化遺産を理解している。 ・ 遺跡や文化財、地図帳や年表などの資料で調べ、まとめている。	・ 各時代の世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、歴史上の主な事象を捉え、日本の歴史の展開を考えるとともに、歴史を学ぶ意味を考え、表現している。	・ 日本の歴史上の主な事象について、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。

小単元 1	国づくりへの歩み	配当時間 7 時間	教科書 6 P78～93
-------	----------	-----------	-----------------

目 標

- 大昔の日本でむらからくにへと変化したことについて理解するとともに、遺跡や文化財、地図帳や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 縄文時代、弥生時代、古墳時代の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 大昔の日本の暮らしについて、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、遺跡や文化財、地図帳や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和朝廷による統一の様子を理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、むらからくにへと人々の生活が変化したことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、狩猟・採集や農耕の生活、古墳の様子、大和朝廷による統一の様子について考え、表現している。 ・狩猟・採集や農耕など人々の生活の様子、古墳の広がり、国家の統一の様子を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・狩猟・採集や農耕の生活の変化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元 2	大陸に学んだ国づくり	配当時間 7 時間	教科書 6 P94～108
-------	------------	-----------	------------------

目 標

- 天皇を中心とした政治の確立や文化の変化について理解するとともに、遺跡や文化財、地図帳や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 古代の日本の政治の仕組みや文化の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 古代の日本の政治の仕組みについて、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、遺跡や文化財、地図帳や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営、貴族の生活や文化を理解している。 ・ 調べたことを年表や図表などにまとめ、天皇を中心とした政治が確立し、日本風の文化が生まれたことを理解している。	・ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営、貴族の生活や文化について考え、表現している。 ・ 大陸文化の摂取、大化の改新、大仏造営、貴族の生活や文化の様子を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・ 大陸の文化と日本の政治や文化との関係について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・ 学習したことをもとに長い歴史を経て築かれてきた日本の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとしている。

小单元 3	武士の政治が始まる	配当時間 4 時間	教科書 6 P110～118
-------	-----------	-----------	-------------------

目 標

- 武士による政治が始まったことについて理解するとともに、絵画資料や文化財、地図帳や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 武士による政治の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 武士が現れたことによる世の中の変化について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切に国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いの様子を理解している。 ・ 調べたことを年表や図表などにまとめ、武士による政治が始まったことを理解している。	・ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いについて考え、表現している。 ・ 源平の戦い、鎌倉幕府の始まり、元との戦いの様子を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・ 武士が現れたことによる世の中の変化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元 4	室町文化と力をつける人々	配当時間 4 時間	教科書 6 P120～127
-------	--------------	-----------	-------------------

目 標

- 今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことについて理解するとともに、絵画資料や文化財、地図帳や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 室町時代の文化の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 室町時代の文化について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、室町時代の代表的な建築物や絵画などの特徴を理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化財などに着目して、問いを見だし、室町時代の文化について考え、表現している。 ・代表的な建造物や絵画などと当時の社会の様子を関連づけたり総合したりして、この頃の文化の特徴を考え、適切に表現している。	・室町時代の文化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに長い歴史を経て築かれてきた日本の伝統や文化と今日の自分たちの生活との関わりを考えようとしている。

小単元 5	全国統一への動き	配当時間 5 時間	教科書 6 P128～140
-------	----------	-----------	-------------------

目 標

- 戦国の世が統一されたことを理解するとともに、絵画資料や文化財、地図帳や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 信長・秀吉・家康の政治の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 信長・秀吉・家康の全国統一について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や地球儀、年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、キリスト教の伝来、信長・秀吉・家康の全国統一、江戸幕府の始まりについて理解している。 ・調べたことを年表や文などにまとめ、戦国の世の中が統一されたことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、キリスト教の伝来、信長・秀吉・家康の全国統一について考え、表現している。 ・キリスト教の伝来、信長・秀吉・家康の全国統一、江戸幕府の始まりの様子を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・信長・秀吉・家康の全国統一について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元 6	幕府の政治と人々の暮らし	配当時間 5 時間	教科書 6 P142～152
-------	--------------	-----------	-------------------

目 標

- 武士による政治が安定したことについて理解するとともに、絵画資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 江戸幕府の政治の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 江戸幕府の政治について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や地球儀、年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、参勤交代や身分制度、鎖国などの幕府の政策について理解している。 ・ 調べたことを年表や図表などにまとめ、武士による政治が安定したことを理解している。	・ 世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制度について考え、表現している。 ・ 参勤交代や鎖国などの幕府の政策、身分制度を関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・ 江戸幕府の政治について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元 7	新しい文化と学問	配当時間 6 時間	教科書 6 P154～166
-------	----------	-----------	-------------------

目 標

- 町人の文化が栄え新しい学問がおこったことについて理解するとともに、絵画資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 江戸時代の文化や学問の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 江戸時代の文化や学問について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画資料や文化財、地図帳や年表、統計や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、代表的な江戸文化や国学や蘭学の特徴を理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、町人の文化が栄え新しい学問がおこったことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化財などに着目して、問いを見だし、江戸時代の文化について考え、表現している。 ・代表的な江戸時代の文化や学問、当時の社会の様子を関連づけたり総合したりして、この頃の文化や学問の特徴を考え、適切に表現している。	・江戸時代の文化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに長い歴史を経て築かれてきた日本の伝統や文化と紺にとの自分たちの生活との関わりを考えようとしている。

小単元 8	明治の新しい国づくり	配当時間 6 時間	教科書 6 P170～182
-------	------------	-----------	-------------------

目 標

- 日本が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことについて理解するとともに、絵画・写真資料や文化財、地図や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 明治時代の近代化の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 明治時代の近代化について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画・写真資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、必要な情報を集め、読み取り、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化による社会の変化などを理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、日本が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目して、問いを見いだし、黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などについて考え、表現している。 ・黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化による社会の変化などを関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・明治時代の近代化について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元 9	近代国家を目ざして	配当時間 9 時間	教科書 6 P184～201
-------	-----------	-----------	-------------------

目 標

- 日本の国力が充実し国際的地位が向上したことについて理解するとともに、絵画・写真資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 条約改正に向けた取り組みの特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 条約改正に向けた取り組みについて、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切にして国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、絵画・写真資料や文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、条約改正、大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、科学の発展などを理解している。 ・調べたことを年表などにまとめ、日本の国力が充実し国際的地位が向上したことを理解している。	・世の中の様子などに着目して、問いを見いだし、条約改正、大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、科学の発展などについて考え、表現している。 ・条約改正、大日本帝国憲法の発布、日清・日露の戦争、科学の発展などを関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・条約改正に向けた取り組みについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元 10	戦争と人々の暮らし	配当時間 7 時間	教科書 6 P204～218
--------	-----------	-----------	-------------------

目 標

- 日本がかつて戦争をし、国内外に大きな被害を出したことについて理解するとともに、写真資料や遺跡、文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切に国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、写真資料や遺跡、文化財、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦の経緯や被害、戦争中の人々の暮らしを理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、日本がかつて戦争をし、国内外に大きな被害を出したことを理解している。	・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目し、問いを見だし、日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦について考え、表現している。 ・日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦の経緯や被害と戦争中の人々の暮らしなどを関連づけたり総合したりして、この頃の世の中の様子を考え、適切に表現している。	・日中戦争や日本に関わる第二次世界大戦の経緯や被害、戦争中の人々の暮らしについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元 11	平和で豊かな暮らしを目ざして	配当時間 6 時間	教科書 6 P220～233
--------	----------------	-----------	-------------------

目 標

- 戦後日本は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことについて理解するとともに、写真資料、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 戦後の日本の政治や社会の特色、出来事や人物の関連や意味を多角的に考える力、その時代の社会に見られる課題を把握して、歴史を学ぶ意味を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 戦後の日本の政治や社会について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、日本の歴史や伝統を大切に国を愛する心情を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などについて、写真資料、地図帳や地球儀、統計や年表などの資料で調べ、日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催などを理解している。 ・調べたことを年表や図表などにまとめ、戦後日本は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを理解している。	・世の中の様子に着目し、問いを見だし、戦後の日本の政治や社会について考え、表現している。 ・日本国憲法の制定、オリンピック・パラリンピックの開催と社会の変化を関連づけたり総合したりして、戦後日本は民主的な国家として出発し、国民生活が向上し、国際社会の中で重要な役割を果たしてきたことを考えたり、学習してきたことをもとに、歴史を学ぶ意味を考えたりして、適切に表現している。	・戦後の日本の政治や社会について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習してきたことをもとに今日の自分たちの生活と過去の出来事との関わりを考えたり、過去の出来事をもとに現在および将来の発展を考えたりするなど、歴史を学ぶ意味を考えようとしている。

大単元 3	世界の中の日本	配当時間 15 時間	教科書 6 P238～287
-------	---------	------------	-------------------

目 標

- 日本と関係の深い国の人々の生活やグローバル化する国際社会における日本の役割について理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 日本と関係の深い国の人々の生活の特色、グローバル化する国際社会における日本の役割、相互の関連や意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 日本と関係の深い国の人々の生活やグローバル化する国際社会における日本の役割について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、平和を願う日本人として世界の国々の人々とともに生きることの大切さについての自覚を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・日本と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活は、多様であることを理解するとともに、スポーツや文化などを通して他国と交流し、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解している。 ・日本は、平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解する。 ・地図帳や地球儀、各種の資料で調べ、まとめている。	・外国の人々の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いを捉え、国際交流の果たす役割を考え、表現している。 ・地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、国際連合の働きや我が国の国際協力の様子を捉え、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現している。	・日本とつながりの深い国の人々の生活やグローバル化する国際社会における日本の役割について、主体的に問題解決しようとしたり、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとしたりしている。

小単元 1	日本とつながりの深い国々	配当時間 5 時間	教科書 6 P240～269
-------	--------------	-----------	-------------------

目 標

- 日本と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活は多様であること、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 日本と関係の深い国の生活の特色や相互の関連や意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を考える力、考えたことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 日本と関係の深い国の人々の生活や国際社会における日本の役割について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、平和を願う日本人として世界の国々の人々とともに生きることの大切さについての自覚を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・外国の人々の暮らしの様子について、地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、日本の文化や習慣との違いを理解している。 ・調べたことを図表やポスターなどやプレゼンテーションソフトを使った作品などにまとめ、日本とつながりが深い国の人々の暮らしは多様であること、スポーツや文化などを通して他国と交流し、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解している。	・外国の人々の生活の様子などに着目して、問いを見いだし、日本の文化や習慣との違いを考え、表現している。 ・日本とつながりの深い国の人々の暮らしや文化を比較したり関連づけたら、総合したりして、国際交流の果たす役割や、異なる文化や習慣を尊重し合う大切さを考え、表現している。	・日本とつながりの深い国の人々の暮らしについて、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。

小単元 2	地球規模の課題の解決と国際協力	配当時間 7 時間	教科書 6 P272～285
-------	-----------------	-----------	-------------------

目 標

- グローバル化する国際社会における日本の役割について理解するとともに、地図帳や地球儀、統計や年表などの各種資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身につけるようにする。
- 国際社会における日本の役割や地球規模の課題の解決に向けた取り組みの相互の関連や意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらをもとに議論したりする力を養う。
- 国際社会における日本の役割について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、平和を願う日本人として世界の国々の人々とともに生きることの大切さについての自覚を養う。

評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などについて地図帳や地球儀、各種の資料で調べて、必要な情報を集め、読み取り、国際連合の働きや日本の国際協力の様子を理解している。 ・調べたことを図表や文などにまとめ、日本が平和な世界の実現のために重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解している。	・地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力などに着目して、問いを見だし、国際連合の働きや日本の国際協力の意義を考え、表現している。 ・地球規模で発生している課題と日本が行っている協力・援助を関連づけたり、総合したりして、国際社会において日本が果たしている役割を考えたり、学習したことをもとに社会への関わり方を選択・判断したりして、適切に表現している。	・日本の国際社会における役割について、予想や学習計画を立てたり、学習を振り返ったりして、主体的に学習問題を追究し、解決しようとしている。 ・学習したことをもとに、世界の人々とともに生きていくために大切なことや、今後、国際社会において果たすべき役割などを多角的に考えようとしている。